



摂南大学 学生と コラボでGO!



薬学部薬学科

市は「交野市・摂南大学包括連携協定」を基に、摂南大学とさまざまな分野で協力し合っています。
今回は5月27日に開催され、市民も参加した「春の薬草見学会」の様子と、学生の取り組みを紹介します。
問い合わせ 秘書広報課 (TEL 892・0121)



←ユリノキ

オオバオオヤマレンゲ↑

摂南大学薬学部附属薬用植物園

関西地区の薬学系大学の中でも、比較的規模の大きい薬用植物園です。

園内は「標本園」と「樹木園」に分かれていて、約1万㎡の広大な敷地に薬草など、約1,200種類の植物が栽培されています。



学生による健康茶の提供

++++ 薬草見学会 +++++

教員から薬草が持つ健康や美容などの効能についての説明があり、薬草を五感で楽しむことができます。また、健康茶やハーブティーなどの試飲とパクチーなどの苗がプレゼントされます。



植物をもっと知りたくて参加しました。実際に、薬草を匂ったり、味わったりしながら見学できて、楽しかったです。



佐藤啓さん・4年
(臨床分析化学研究室)

研究室では、ペプチドを合成・分離して性質を調べる研究をしています。
見学会にお越しの際は、体にうれしい健康茶をぜひ試飲してください。



齋藤真由さん・5年
(臨床分析化学研究室)

初めて参加しました。女性には甘酸っぱくて美肌効果のあるハイビスカス・ローズヒップティーが人気でした。



森龍介さん・5年
(臨床分析化学研究室)

昨年の交野市文化祭で「摂南大学薬用植物展」にも参加しました。
春に花が咲くカモミールは、自宅でも花を摘んでそのままお湯を注ぐと、簡単にハーブティーが作れます。摘みたての香りと本来の味を試してほしいです。



稲原良三さん・ヒサエさん
(森南在住)

♣連携事業のお知らせ 「中学生理科セミナー」は10時をご覧ください。